



# 森ボラ 通信

第126号 2012年11月20日発行

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

## トピックス

### ◆道民森づくりネットワークの集い2012 に参加して

10月20日(土) 森林ボランティア団体、関係機関を合わせて50数チームが道庁赤レンガ前広場に集まり趣向を凝らしたテントブースが立ち並び、我が協会も“私たちの森林保全活動—創立10周年を迎えて—”をキャッチフレーズに参加し、今までの活動写真20枚程を展示しました。興味を持って立ち止まる来場者には写真説明や入会案内のリーフレットを配り、何人かの方は思いを抱いた様な感触を得ました。今年の反省として北海道森林ボランティア協会の刻印を押した手作りのクラフトやボラ通等を配って会場を去った後もこの協会のことが気に掛かる様な仕掛けを考えたいと思いました。お手伝いを戴きました8名の会員の方お疲れ様でした。(文・事務局)



## 活動報告

### ◆ 大規模<sup>じかまき</sup>直播試験第一陣活動報告

— 将来の森林ボランティア活動はヘリコプターに乗って空から種を播くことが主流になるかも・・・なんて夢見て —

2012年9月11日・18日他(個人活動と澄川種ひろい)、19日(烏柵舞の森に播種)

#### ドングリ拾い

今年はドングリの生り年で会員の庭やゴルフ場や近くの公園で集めたものに加えて11日と18日澄川環境林で拾いました。選別し数えたら7,020個となりました。(DNA拡散の議論もありますが緑化の啓発としては多くの方が多くの場所で集めることに意味があります)

#### 直播

19日烏柵舞の森にてCGC全国大会の記念植樹の技術協力の後に午後に種を播きました。

場所：植栽地外周の使わない作業道。測点No3～No51～No31終了。距離約700m。及び作業道取り付け部分測点No50に16㎡ 測点No44に12㎡に密植。

播種方法：幅員4mの地剥ぎされた作業道の中央部に一列。三角ホーでドングリ径の倍ほどの深さに溝を掘って10cm間隔に人力播種し足で土をかけて固めた。(種蒔きの深さ



は野鼠の害と発生後の根の乾燥を考慮して深めとした)

## 背景

- \*和田さん中心にCGCの森やコンサドーレの森で進めてきた直播の活動を今回規模を拡大したものです。
- \*世界中で、林業でも環境保全目的でも、苗畑で数年育苗してから山に植栽する方法が主流です。不均一な発生など直播の問題点をこの試験で体感し対処したい。(発生したあとの肥料不足や乾燥・イチゴによる被圧や野鼠野兎エゾシカなど食害虫害などなど)
- \*昨年東大富良野演習林に研修旅行の折に木の種はリター層のない鉱物性土壌むき出しの地面に良く発芽すると聞き今回地剥ぎした作業道でもう使わない場所を選択しました。
- \*森林管理署と北海道CGCの賛同も得て今回の試験播種となりました。



## 期待

来春の発芽率が80%と予測した人と100%の人がいます。(文・酒井)

## ◆ 活動報告 直播試験 N02

10月12日コンサドーレの森の駐車場右側の1.96haの植栽地の第6列から第9列に補植とともに種の直播をしました。

この場所はちょうど4年前の平成20年10月12日に植栽した場所で苗木が小さくうまく育たなかった場所です。4m幅に地拵された2条植えの植栽列の列をそのまま直播試験列に使用しました。すでに繁茂している草を鋤で削り、三角ホーで溝を掘って

地区	⑥	⑦	⑧	⑨	計
広葉樹苗木	22	59	36	0	117
ミズナラ種子	400	0	188	0	588
クリ種子	0	0	404	195	599
クルミ種子	0	0	214	0	214
トチ種子	0	0	100	87	187
ホオノキ種子	0	0	6	30	36
種子計	400	0	912	312	1,624

表-1 補植苗木本数および種子別粒数

10cm間隔に、種の倍程度の深さに播種しました。発芽率 食害 乾燥被害のほかに発芽後の雑草被圧がどうなるか監視が必要です。(文・酒井、表・檀棒、写真・大窪)

## ◆ 活動報告 10月10日澄川

### 札幌工科専門学校 21名 森林実習

目的「薪炭林施業を通じ森と人との共生を体験し、森林への深い理解と興味を深める」

ラジオ体操の後3班に分かれて実習を行いました。

- 第一班 森林散策と樹木園 (高野 湯沢)
- 第二班 チェンソー マキ割り機研修 (矢沢 釣井)
- 第三班 苗木の掘り取り植栽 下刈り (酒井 津金)

## 特記事項

山の幸ボリボリがたくさん採れて楽しい思い出になったと思います。植栽実習の真っ最中にキタキツネが出てきて放尿、ごろ寝に学生はびっくりしていました。(文・酒井)



## ◆ 第8回「道新ぶんぶんの森」植樹祭

秋晴れの10月7日(日)支笏湖ぶんぶんの森に北海道新聞社募集の60名程が集まり植樹祭が行なわれましたが、我がボランティア協会は植栽指導役として7名の会員がお手伝いをしました。1時間程で0.56haにトドマツ650本が植えられ、参加者は元気に育ってと願いながら森を後に。毎回、前日には植樹作業がスムーズに行く様にマーキング等の準備をして参加者が植えやすい様に準備するのですが、そこで目に付いたのはこの3年間全く見られなかったカラマツの稚樹が植栽列にあたり一面天然更新しているのには感動しました。

写真には植栽したトドマツ(4年生)の周りにこの夏に実生した赤ちゃんカラマツが見られます。今後お互い共存しながらの成長が楽しみです。(文・事務局)



## ◆ 気まぐれ秋空の下で烏柵舞の森植栽活動

10月17~18日、烏柵舞CGCの森での育林作業は気まぐれな秋空の下で、作業時間帯は好天に恵まれ事故もなく予定どおり終了した。

初日、9時半ごろには総勢16名が現地に着いた。メイン作業はアカエゾマツの植樹。3人1組となって進めていく中で、尺棒の両端に穴を掘り進む者と苗を植えていく者との必然的に分かれる傾向にあった。今さらながら4人1組とすれば、さらに作業効率は一上がり疲労度は軽減できたのではないかと思う。火山灰地は手応えのないほど掘りやすく、かつ植え易いため快調に作業ははかどった。しかし2~3列と進むとさすがに足腰が疲れだし、息が切れて休みがちになるのは運動不足か加齢のせいか・・・、多分両方だと思う。

時期的にきのこ類の収穫が期待されたが見当たらず、その代わりにチョウセンゴミシが至る所に赤い実をつけており、昼休みなど収穫を楽しむ仲間があちこちに見られた。果実酒にすると美味しいという。

午後の作業が終るころには雲行きが怪しくなり、恒例の宿泊地「いとう温泉」に着くころには雨がパラつき支笏湖の絶景は視界ゼロ。温泉名物の露天風呂に入るころには本降りとなり傘を差しての入浴という初体験を味わったが、「男同士の相合傘風呂とは味気なし」とのボヤキも聞かれた。

2日目は、昨夜の雨も上がって植樹日和となり9時に作業は開始された。午前中は昨日の残工程を引続き行い、お昼までには用意された苗木の殆どを植え終えた。午後からは作業エリアを取巻く作業道の中央に、広葉樹の種蒔き作業に取り組んだ。夏の終わりごろから拾い集めたドングリを始めサクラ、クリ、ホウ等の種を10cm間隔に植えていくのである。

穴を掘る、種を蒔く、数えながら土を掛ける、と手分けしながら効率を上げ予定より早く終了した。引き続き余ったドングリを、これまで植樹した苗間(2mの中間)に、一部の区間に蒔くことも行った。作業道には天然のドングリが無数に落下しており、これからの発芽率はどちらが高いか注目される。

15時ころには全ての作業は終わった。帰宅した頃にまた雨が降り出した。日中は作業日和となり、夜には種や苗木に恵みの雨をもたらすという、気まぐれな秋空に助けられた2日間であった。

(文・吉本)



植栽箇所には熊の糞(枠内)も...

## ■ お知らせ

### ◆24年度冬期セミナースケジュール

場所：リンケージプラザ 2F 第二研修室 時間：15：00～16：30

月日	講師	所属	講演内容
12/20(水)	菅田健太郎(森林育成係長)	胆振東部森林管理署	支笏湖周辺風倒被害地における更新状況と今後の課題
1/24(木)	大坂義臣(主任指導員)	札幌市北方自然教育園	クマと人との関わりについて
2/21(木)	佐山勝彦(主任研究員)	森林総研	スズメバチの生態と刺傷被害
3/26(火)	北村系子(担当チーム長)	森林総研	知れば知る程摩訶不思議な笹の話

## ■ 今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・樫棒・酒井・佐野・高野・津金・釣井・矢澤・和田

審議および決定事項

- 24年12月、25年1月スケジュール・・・幹事会12月4日(火)
- 10周年記念行事報告及び会計報告・・・記念日本手拭@800円でお譲りします(限定17本)
- 24年度第二回理事会の確認作業・・・9月までの活動報告、会計報告、10周年中間報告。
- 針葉樹、広葉樹の植栽比率・・・関連論文の読み合わせと意見交換
- 委員会報告  
 広報委員会・・・助成金・寄付金のHP掲載、理事会の案内、  
 助成委員会・・・花王、損保Jを申請、業務委員会・・・例会(12/20)で澄川の活動現況報告  
 研修・企画委員会・・・25年研修旅行検討
- その他・・・北海道国有林におけるイベント支援・・・来春管理局のスケジュールを見て検討

## ■ 活動履歴

活動日	行事・活動地	参加数	活動内容
10月16日(火)	アイケンの森	11	栗林の枝選定・竹林整備
10月17日(水)	支笏湖烏柵舞の森	16	植栽活動(アカエゾマツ1,974本)
10月18日(木)	支笏湖烏柵舞の森	16	植栽活動・オイスカ植樹祭準備
10月20日(土)	道庁赤レンガ前広場	8	道民森づくりネットワークの集い
10月22日(月)	澄川/アイケンの森	3/8	林内整備/栗林の枝選定・竹林整備
10月24日(水)	澄川	11	林内整備・木道整備
10月25日(木)	リンゴ園	7	収穫
10月27日(土)	支笏湖烏柵舞の森	10	オイスカ、ユネスコ植樹祭支援
10月29日(月)	リンゴ園	7	収穫
10月30日(火)	澄川	16	林内整備・木道整備
10月31日(水)	リンゴ園	6	収穫
11月2日(金)	澄川	4	林内整備・木道整備
11月5日(月)	澄川	12	林内整備・木道整備
11月6日(火)	澄川	11	林内整備・木道整備
11月7日(水)	ラルズビル	11	定例幹事会
11月8日(木)	リンゴ園	9	収穫
11月9日(金)	リンゴ園	7	収穫

※10月23日(火)、11月1日(木)：リンゴ園作業中止

### ◆忘年会案内(詳細は森ぼろ事務局までご連絡下さい。)

と き:2012年12月12・13日(水・木)

札幌発:12/12(水)13:00・NHK札幌放送局前から。

札幌着:12/13(木)15:00予定・(帰路小樽、藪半で昼食、妙見川市場見学)

と ころ:ホテルグリーンパークいわない(後志管内岩内町字野東500)

会 費:10,000円/人(当日会場にて申受け・出発前日以降のキャンセルは全額徴収)。

